

茨城工業高等専門学校		開講年度	令和06年度 (2024年度)		授業科目	歴史と文化Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	0113			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位Ⅱ: 2		
開設学科	国際創造工学科 情報系			対象学年	5		
開設期	通年			週時間数	前期:1 後期:1		
教科書/教材	教科書は用いない。必要に応じてプリントや史料を配布する。						
担当教員	横山 俊一郎						
到達目標							
1. 日本思想史とはどのような学問であるかを理解する。 2. 日本思想史における各時代のありようを理解する。 3. 今日の日本人の思想的営みを歴史的に理解する。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	日本思想史とはどのような学問であるかを理解し、説明ができる。			日本思想史とはどのような学問であるかを理解できる。		日本思想史とはどのような学問であるかを理解できない。	
評価項目2	日本思想史における各時代のありようを理解し、説明ができる。			日本思想史における各時代のありようを理解できる。		日本思想史における各時代のありようを理解できない。	
評価項目3	今日の日本人の思想的営みを歴史的に理解し、説明ができる。			今日の日本人の思想的営みを歴史的に理解できる。		今日の日本人の思想的営みを歴史的に理解できない。	
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 (B)							
教育方法等							
概要	今日の日本人による思想的営みはどのように形作られてきたのだろうか。本講義ではこうした疑問にせまることを目的とする。手順としては、まず日本思想史とはどのような学問であるかを示し、そのうえで日本思想史における各時代のありようを幾つかのトピックに分けて概説する。						
授業の進め方・方法	講義形式でおこなう。史料などを配布してそこから何が分かるのかを考えながら進める。						
注意点	教科書を用いないのでノートを確実に取り、不明な用語については質問すると同時に個々に調べること。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	日本思想史とは何か		日本思想史とはどのような学問であるかを理解する。		
		2週	『古事記』と『日本書紀』を読む		『古事記』と『日本書紀』の多様な世界について理解する。		
		3週	平安仏教と鎌倉仏教		平安仏教と鎌倉仏教の思想面での違いについて理解する。		
		4週	中世神話の世界		中世神話とそこで登場する神々について理解する。		
		5週	『神皇正統記』を読む		後世の天皇観に影響を与えた『神皇正統記』について理解する。		
		6週	禅が日本にもたらしたもの		中国起源の禅が日本に与えた影響について理解する。		
		7週	中間試験				
		8週	戦国武士の思想		戦国武士の主従関係と彼らの思想について理解する。		
	2ndQ	9週	近世武士の思想		近世武士の主従関係と彼らの思想について理解する。		
		10週	朱子学と陽明学		近世の中国と日本で流行した儒学学説について理解する。		
		11週	儒学と神道との関係		儒学の各学派における神道受容の実態について理解する。		
		12週	新井白石の政治戦略		新井白石による幕政改革と当時の政治文化について理解する。		
		13週	荻生徂徠と日本儒学の刷新		荻生徂徠が唱えた新しい儒学とその影響について理解する。		
		14週	江戸時代の歴史思想		江戸時代の歴史家たちを支えた思想について理解する。		
		15週	期末試験				
		16週	総復習				
後期	3rdQ	1週	国学の誕生		本居宣長の『古事記伝』や国学が持つ多様性について理解する。		
		2週	水戸学と明治維新		水戸学が明治維新に与えた影響について理解する。		
		3週	明六社の思想家たち		『明六雑誌』での論争を通して明治初期の思想について理解する。		
		4週	福沢諭吉の文明論		福沢諭吉の文明論と国民国家形成との関係について理解する。		
		5週	中江兆民の世界		中江兆民の国家観と自由民権との関係について理解する。		
		6週	明治時代の社会主義		自由民権から社会主義へと向かった明治期の思潮について理解する。		
		7週	中間試験				

		8週	近代日本のキリスト教	内村鑑三をはじめキリスト教徒の思想について理解する。
	4thQ	9週	アジア主義者たち	岡倉天心をはじめアジア主義者の思想について理解する。
		10週	国家神道の成立	靖国問題など国家神道が後世に与えた影響について理解する。
		11週	アナーキズムとマルクシズム	日本におけるアナーキズムとマルクシズムの受容について理解する。
		12週	大正デモクラシーの思潮	吉野作造など大正デモクラシーを支えた言論人の言説について理解する。
		13週	皇国史観	平泉澄が唱えた皇国史観と戦時下の歴史学界について理解する。
		14週	戦後の近代主義と民主主義	戦後の近代主義と民主主義をめぐる議論について理解する。
		15週	期末試験	
		16週	総復習	

評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	80	0	0	0	0	0	80
専門的能力	20	0	0	0	0	0	20
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0